

記載例

申請年月日

6年2月28日

北海道森林・山村多面的機能発揮対策地域協議会  
会長 庄子 康 殿

活動組織名、代表者名

活動組織名 ○○の森を守る会  
代表者名 山林 森男

6年度 森林・山村多面的機能発揮対策交付金に係る採択申請書

森林・山村多面的機能発揮対策実施要領（平成25年5月16日25林整森第74号林野庁長官通知）別紙3の第5の4（1）に基づき、下記のとおり森林・山村多面的機能発揮対策交付金の採択を申請する。

記

新規の活動組織は「新規」、活動2・3年目の活動組織は、採択番号

1. 活動組織名（採択番号）

○○の森を守る会

採択番号

新規

2. 協定の対象となる森林の位置

札幌市○林班○小班 2林班5小班  
札幌市○区○○番地○、○区○○番地○

全ての対象となる森林所在市町村林小班、又は市町村地番を記載。

北海道と市町村が予算計上した場合、金額の目安で活動組織に交付措置するとは限らない。

活動1年目12万円、活動2年目115千円、活動3年目11万円を選択。

3. 担当者名・電話番号

れる担当者及び電話番号、Fax、E-mail等を記載)

所在	〒○○○-○○○市	担	○○ ○○
連絡先	電話 ○○○-○○○	Fax ○○○-○○○-○○○	e-mail 123.456.○○○.or.jp

4. 森林・山村多面的機能発揮対策交付金

取組メニュー	交付単価等	森林面積等	国交付金額	北海道の補助額	市町村の負担額の目安	計
活動推進費	11.25 万円	初年度のみ	112,500 円	18,750 円	18,750 円	150,000 円
地域環境保全タイプ (里山林保全)	120,000 円/ha	1.8 ha	216,000 円	36,000 円	36,000 円	288,000 円
森林資源利用タイプ	120,000 円/ha	2.7 ha	324,000 円	54,000 円	54,000 円	432,000 円
森林機能強化タイプ	800 円/m	200 m	160,000 円	26,666 円	26,666 円	213,332 円
関係人口創出・維持タイプ	50,000 円/年	1 回	50,000 円	8,333 円	8,333 円	66,666 円
小 計			862,500 円	143,749 円	143,749 円	1,149,998 円
資機材・施設の整備等	1/2以内	20,000 円	10,000 円	-	-	10,000 円
資機材・施設の整備等	1/3以内		0 円	-	-	0 円
資機材・施設の整備等 (関係人口創出・維持タイプで使用する移動式の簡易なトイレの賃借料)	賃借料の1/3以内	10,000 円	3,300 円	-	-	3,300 円
計		0	875,800 円	143,749 円	143,749 円	1,163,298 円
間伐等（除伐、枝打ちを含む。）の実施面積		1.8 ha				
当該年度に長期にわたり手入れをしていなかったと考えられる里山林を整備する面積		0.0 ha				

(注1) 面積は0.1ha、延長はm単位で記入。

(注2) 当該年度に長期にわたり手入れをしなかったと考えられる里山林を整備する面積は、活動期間内の前年度までに該当する里山林の整備を実施した場合は、その森林の面積を除外し、当該年度に新たに里山林の整備を実施する面積を記載すること。

(注3) 北海道の補助額、市町村の負担額の目安は、現時点で交付を約束するものではありません。

(注4) 地域環境保全タイプ及び森林資源利用タイプの交付単価については、活動計画の経過年度によって異なるので留意すること。

5. 事業費（活動推進費＋各タイプ計＋資器材・施設の整備（購入額））  
 活動推進費 112,500 円 + 各タイプ計 750,000 円 + 資器材・施設の整備 13,300 円 = 875,800 円

6. 月別スケジュール

取組内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1. 活動推進費		→	モニタリング調査箇所選定及び調査									
		→	活動森林の区域確認及び現況調査									
2. 実践活動		→	安全研修会等の実施(構成員全員参加)					→	モニタリング結果調査			
A 地域環境保全タイプ (里山林保全)		→	実施要領で活動対象となる活動内容を記載 (例: 雑草木の刈払い ・集積・処理、風倒木・枯損木の除去・集積・ 処理等)				→					
B 森林資源利用タイプ		→	実施要領で活動対象になる活動内容を記載 (例: 木質バイオマス・炭焼き・しいたけ原木・ 伝統工芸品原料のための未利用資源の伐 採・搬出・加工等)				→	モニタリング結果調査				
C 森林機能強化タイプ		→	作業道の作設・改修									
D 関係人口創出・維持タイプ		→	地域外関係者事前打ち合わせ				→	地域外関係者との活動及び活動後の意見交換会				
			→	受入準備								
3. 資器材・施設の整備 等		→	資器材購入									

7. 安全講習の名称及び内容

講習の名称	講習の内容	実施月
安全研修会の開催	刈払い機及びチェーンソー研修会の実施	5月
		月
		月

8. 関係人口創出・維持タイプの相手先及び活動内容

<b>【地域外関係者の相手先名】</b> 氏名: ○○○○、○○○○、○○○○、○○○○、○○○○、○○○○、○○○○、○○○○、○○○○、○○○○、○○○○ <b>【活動内容】</b>
---

注: 地域外関係者との現地確認や活動内容の調整を必ず行うこと。(助成対象は10名以上)

<施行注意>

作業安全のための規範（個別規範：林業）事業者向けチェックシート、活動計画書、協定及び活動組織の運営に関する規約等を添付するものとする。  
 記載事項及び添付資料が既に提出している資料の内容と重複する場合には、その重複する部分については省略することとし、省略するにあたっては、提出済の資料の名称その他資料の特定に必要な情報を記載の上、当該資料と同じ旨を記載することとする。